

ネットワーク・アーキテクチャー研究会

2007年3月15日 東京芸術大学大学院映像研究科長 藤幡正樹

東京芸術大学

美術学部 美術研究科

音楽学部 音楽研究科

東京芸術大学

美術学部 美術研究科

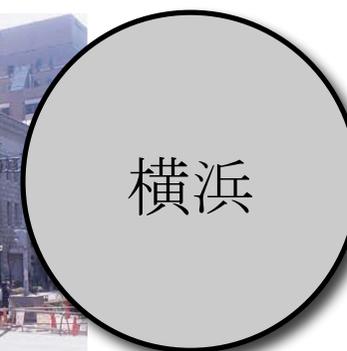
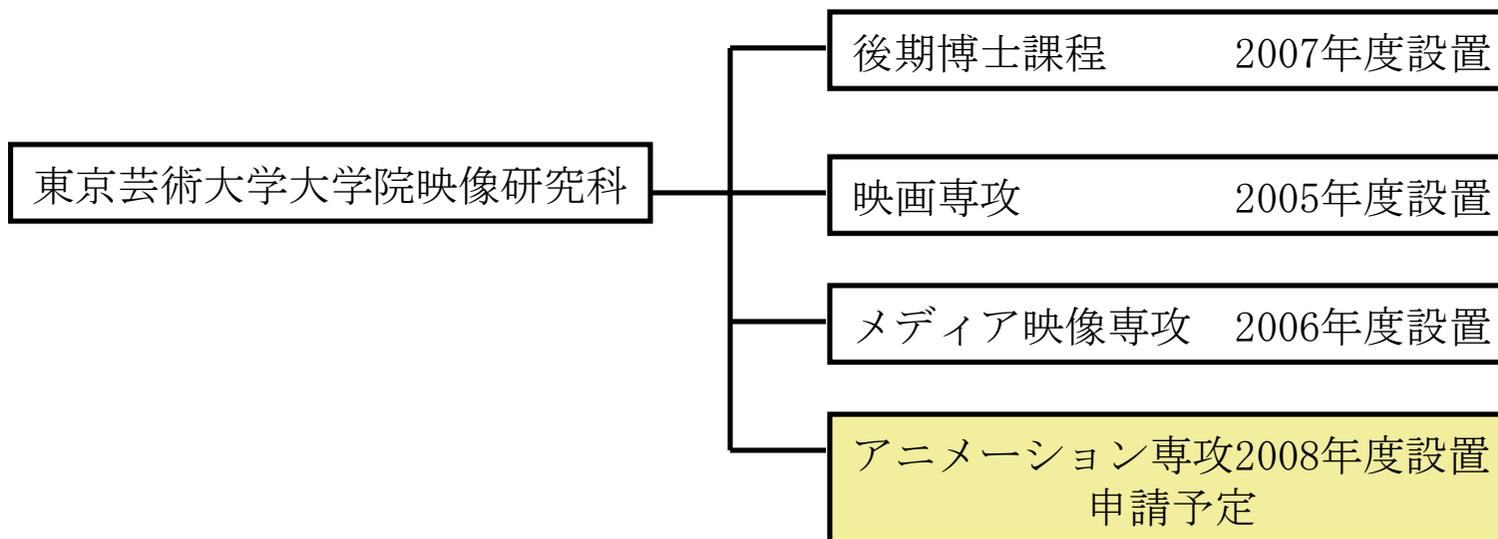
音楽学部 音楽研究科

映像研究科 映画専攻

メディア映像専攻

アニメーション専攻

東京芸術大学大学院映像研究科



横浜



新港校舎 メディア映像専攻
Dep. of New Media

馬車道校舎 映画専攻
Dep. of Film



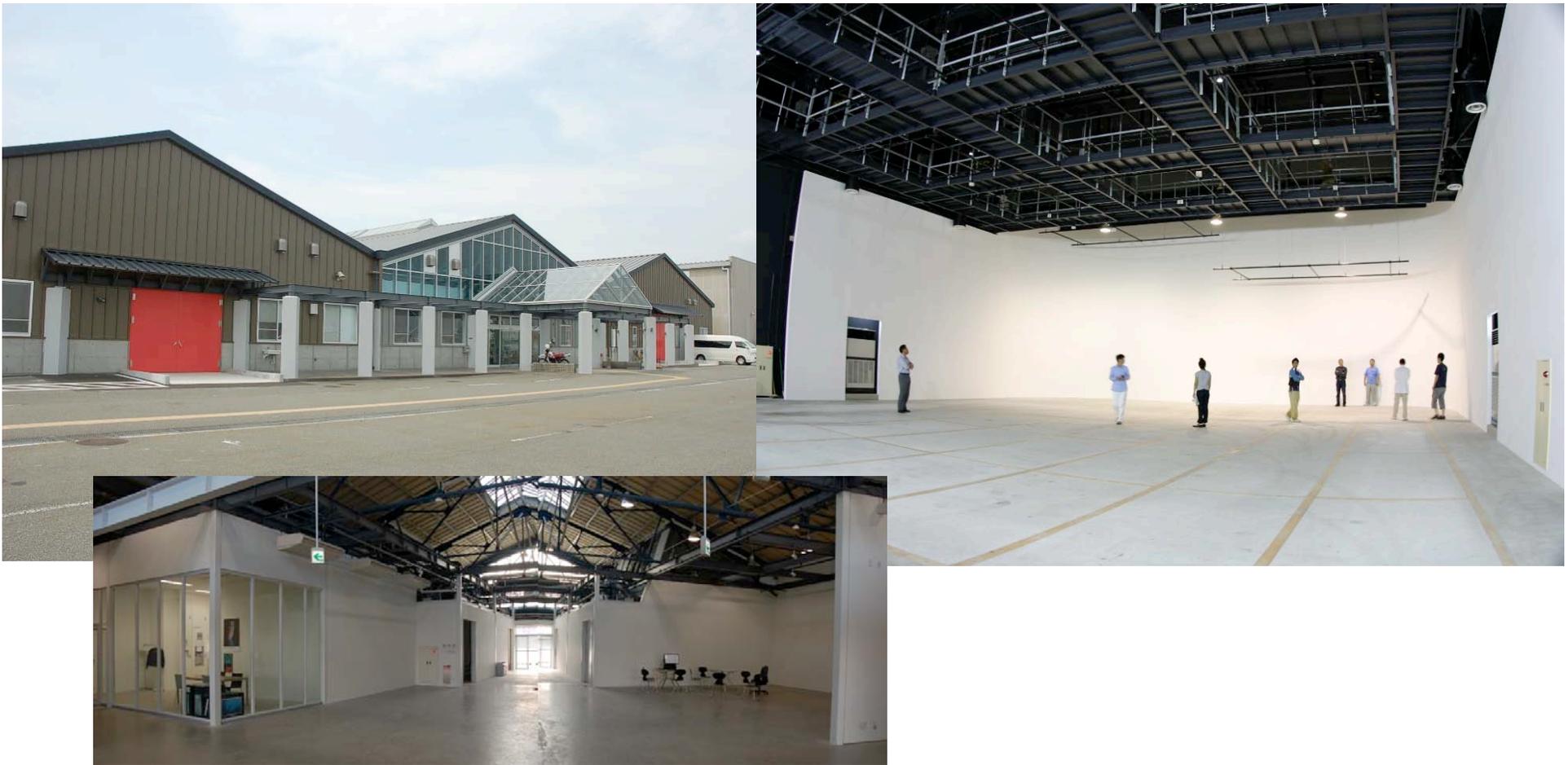
School of Film and New Media

Old Bank was renovated into the Film school.
1929年築,旧富士銀行を横浜市が,研究科に提供。



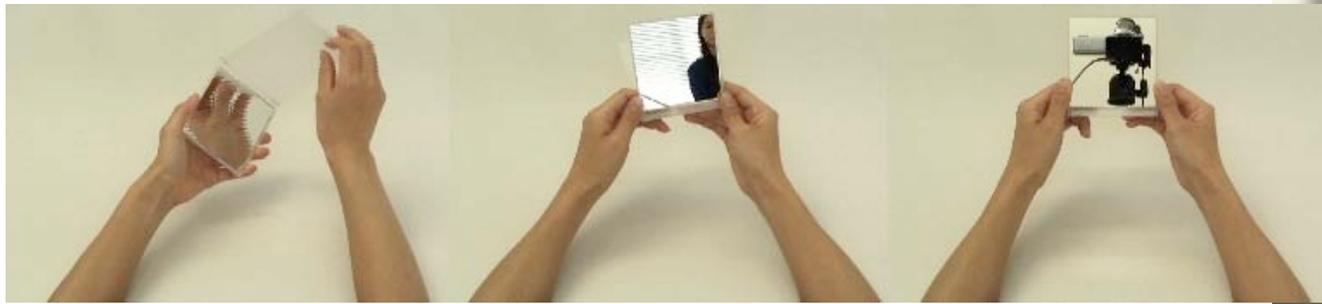
School of Film and New Media

Film course started from 2005 with K.Kurosawa+K.Takeshi
2005年映画専攻を設置。北野武, 黒沢清監督が教授として就任。



School of Film and New Media

Old terminal was renovated into large shooting studio and gallery
旧客船ターミナルを改装し撮影スタジオ、ギャラリーとして利用。



School of Film and New Media

New Media course started in 2006.

2006年にメディア映像専攻が設置。佐藤雅彦, 藤幡正樹が就任。



横浜市文化芸術都市構想 The Creative City of Art and Culture

- 1:アートパーク構想
National Art Park Plan
- 2:創造界限
Creative Core
- 3:映像文化都市
Image Contents Culture City
- 4:横浜トリエンナーレ
Triennale of Contemporary Art



大学
映像研究科



地域
横浜建物提供

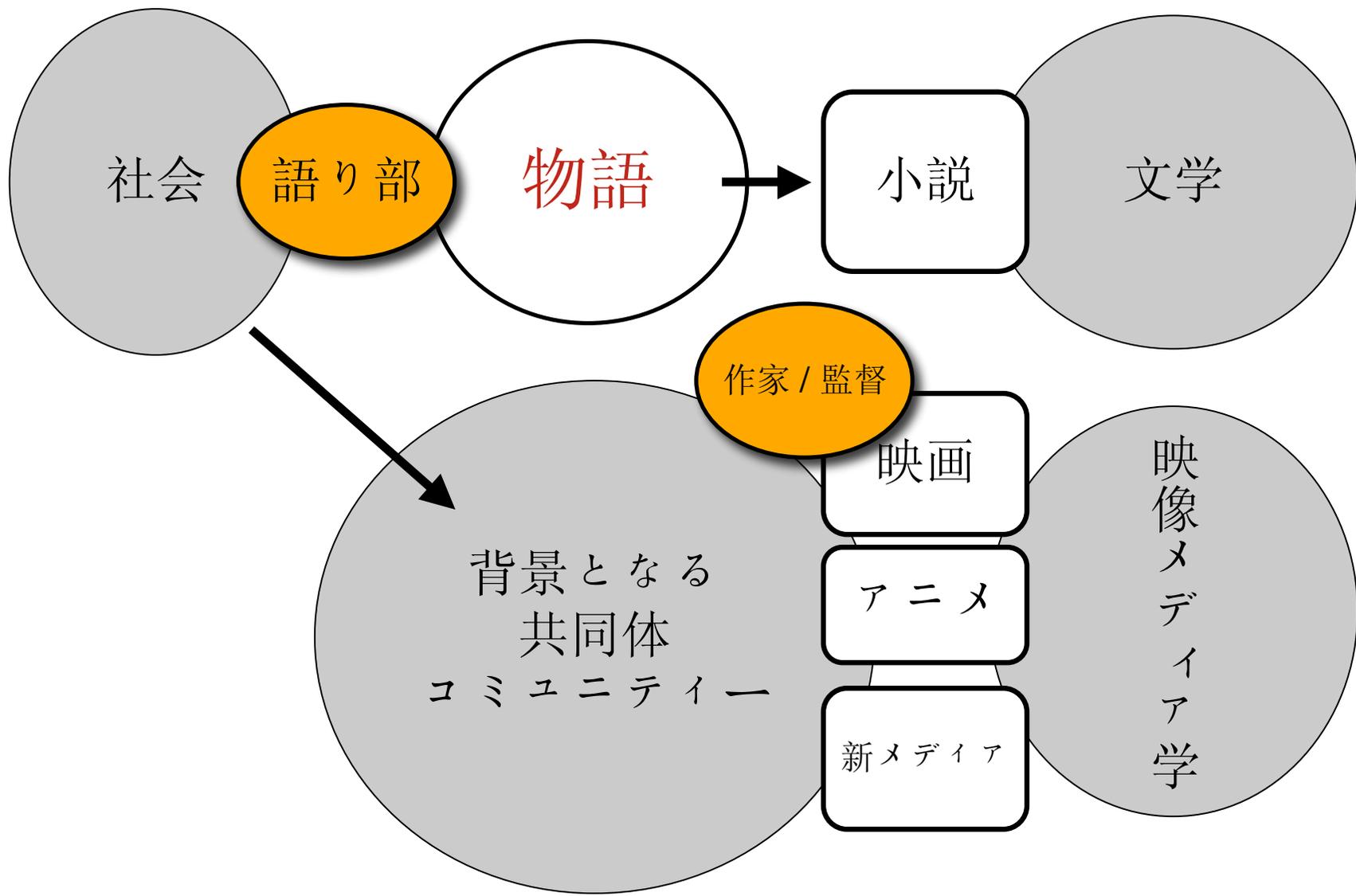
企業
寄付講座等

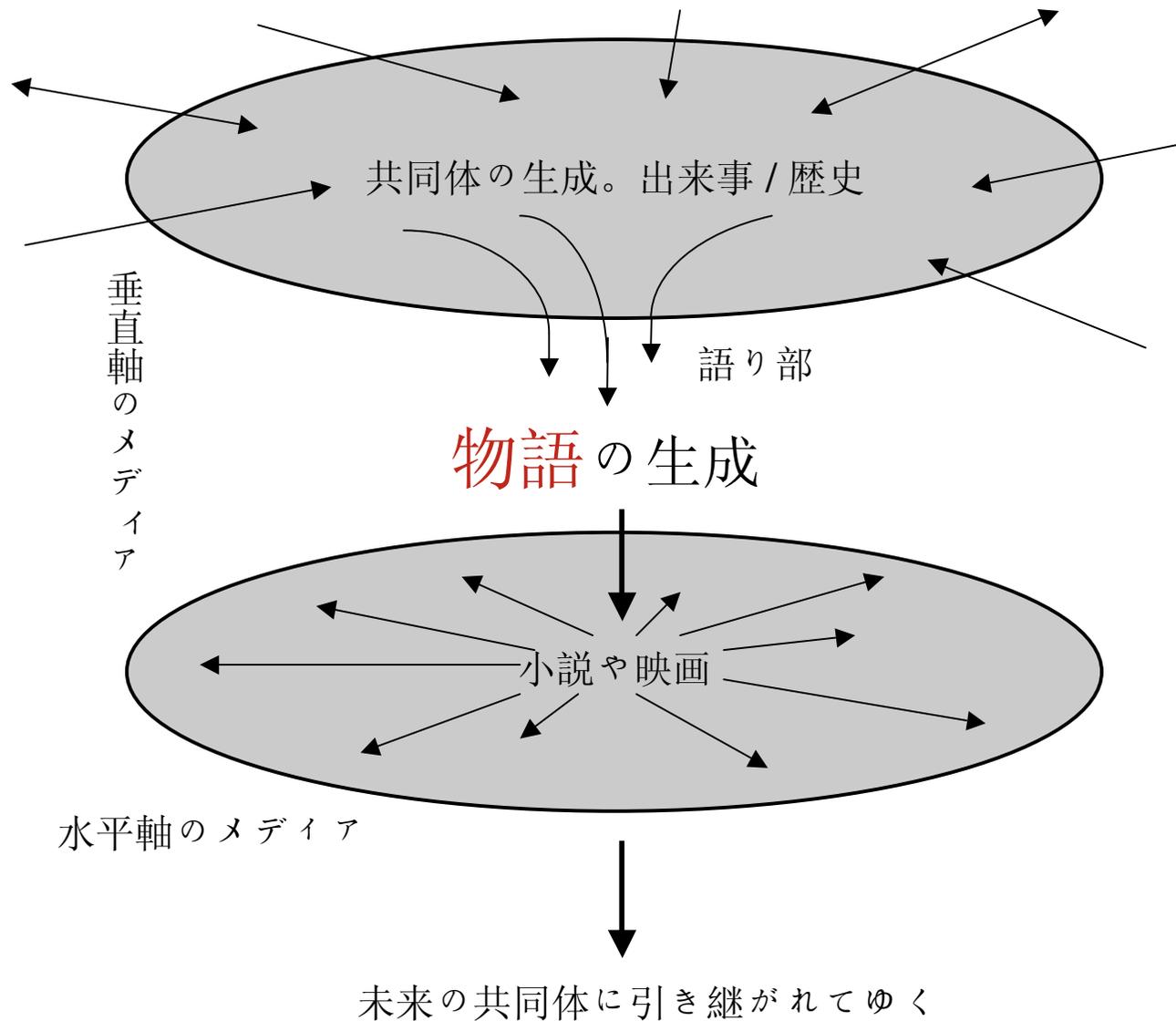


映像とは？

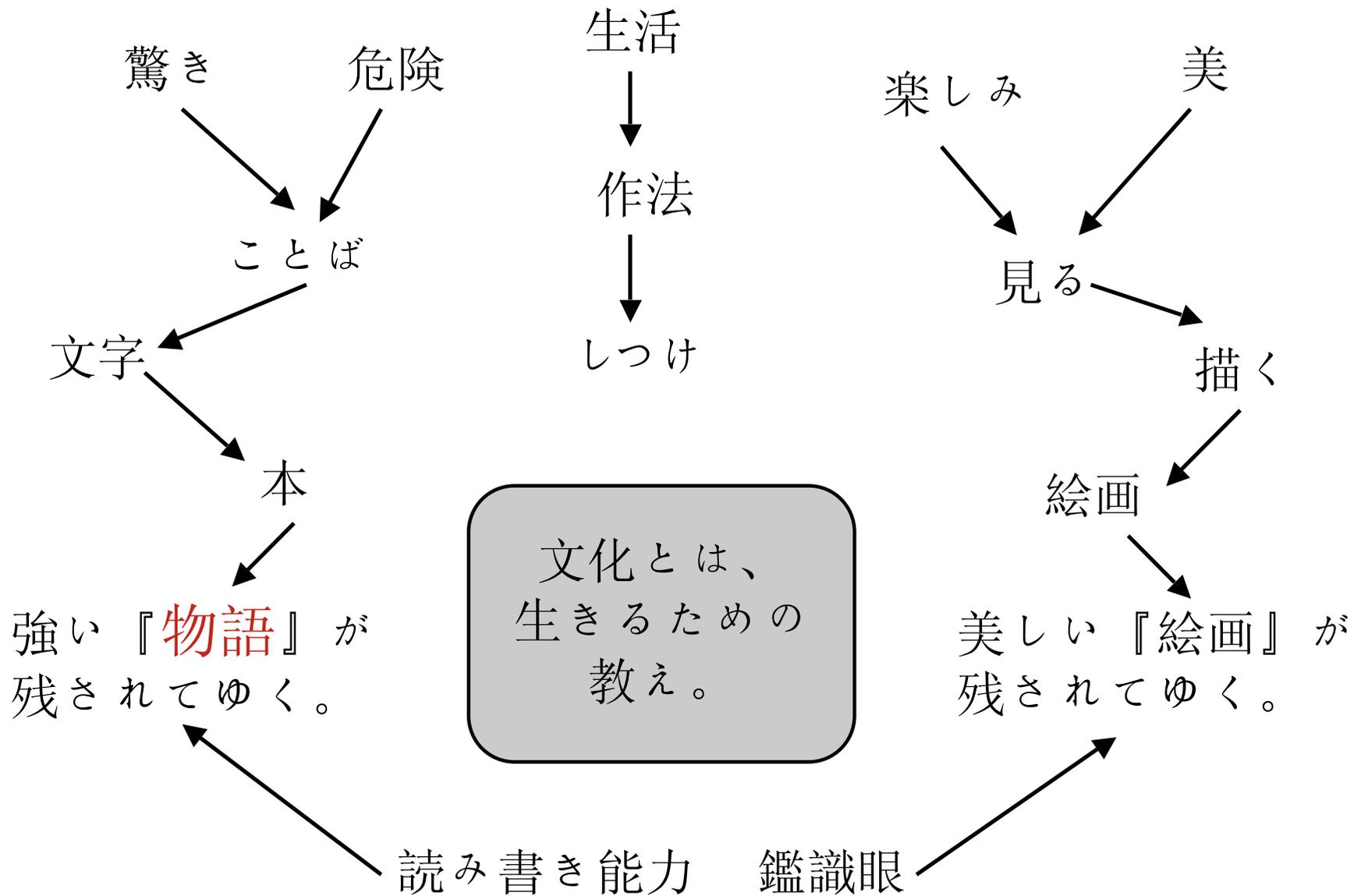
『物語』を伝えるメディア

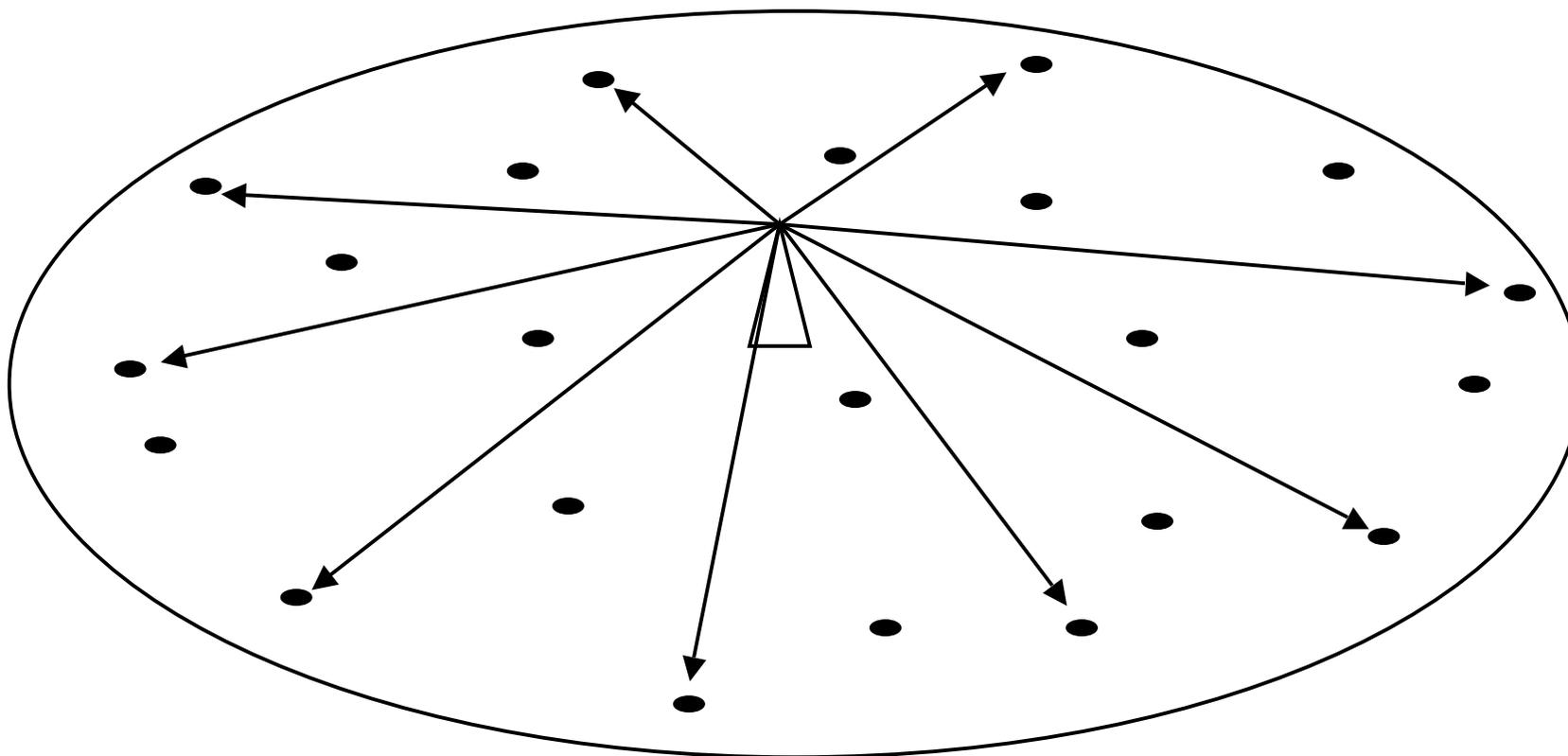
である。





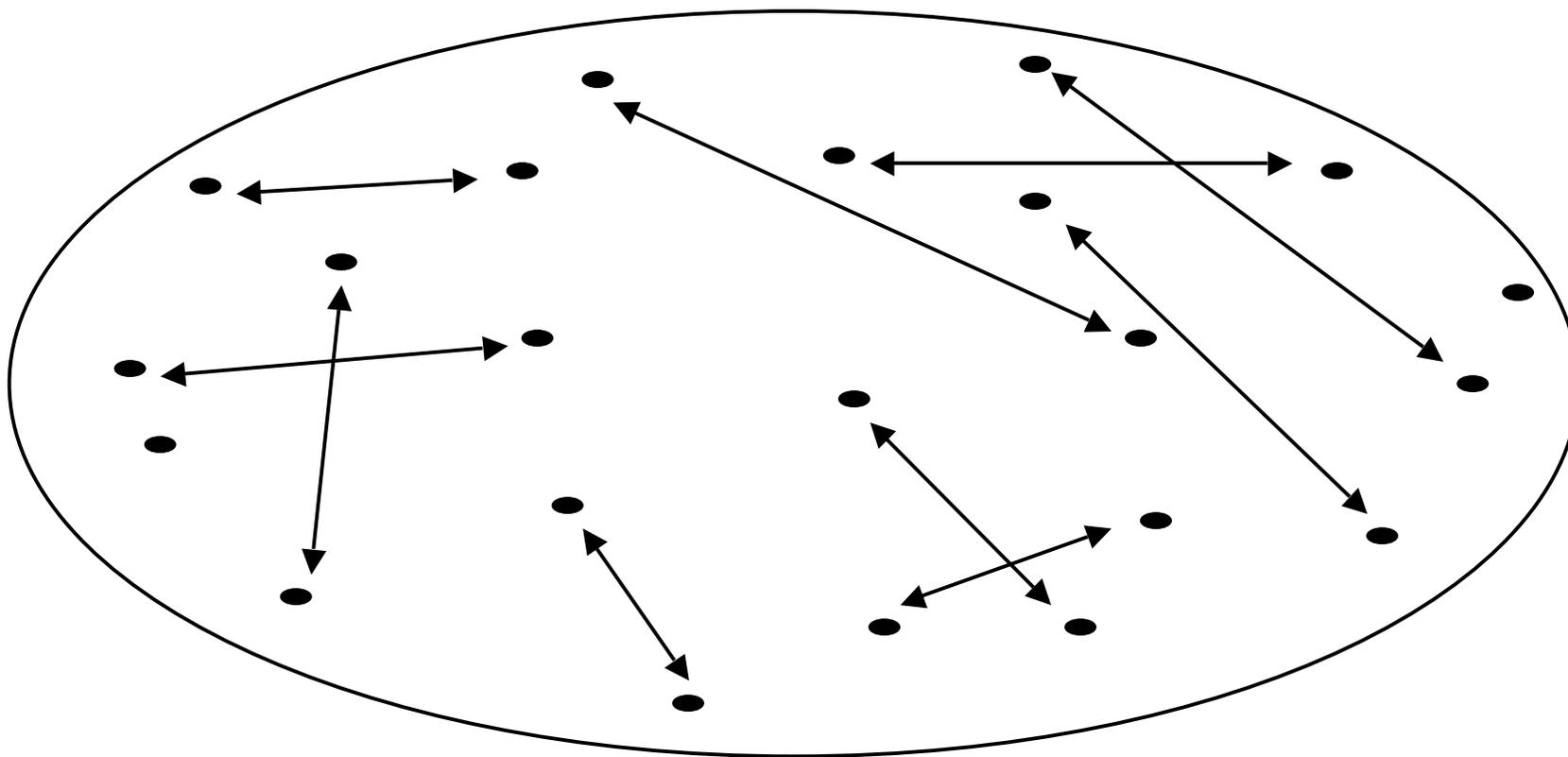
『物語』が
コミュニティーを
つなぎ止めている。





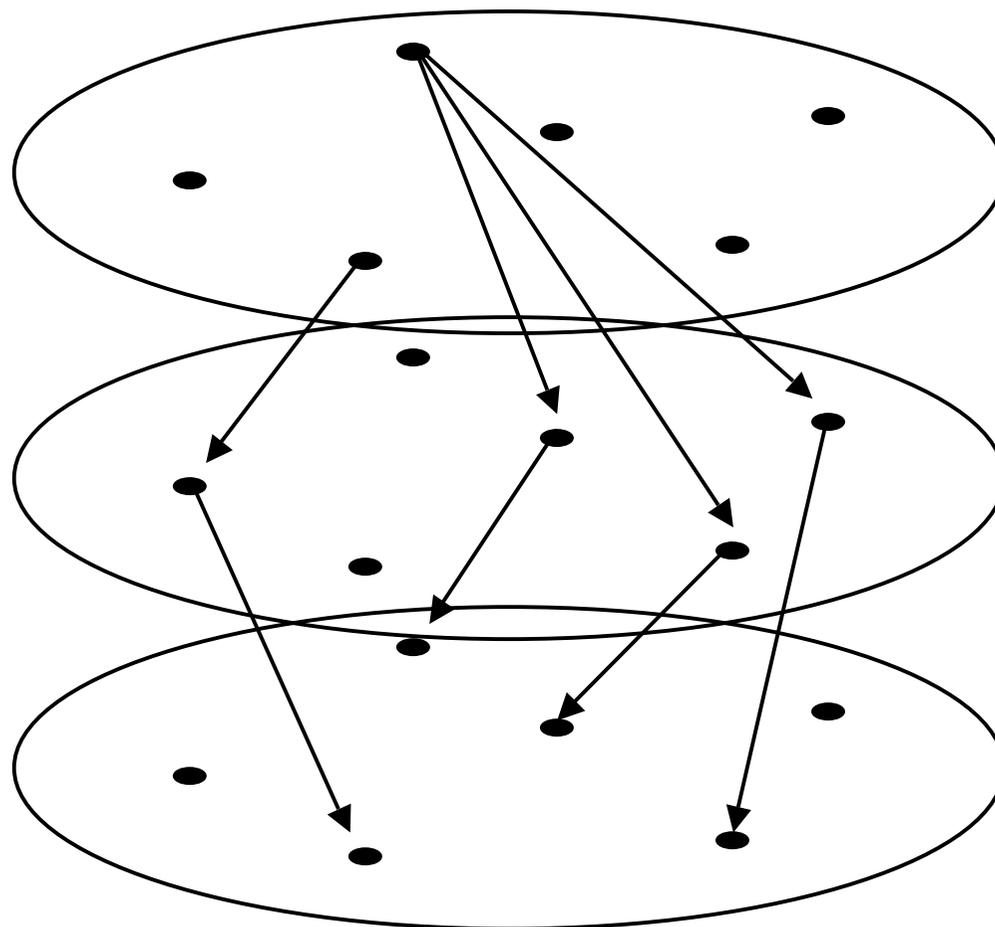
中央集権的、push型Broadcast、受動的、リアルタイム

水平軸のメディア：電話

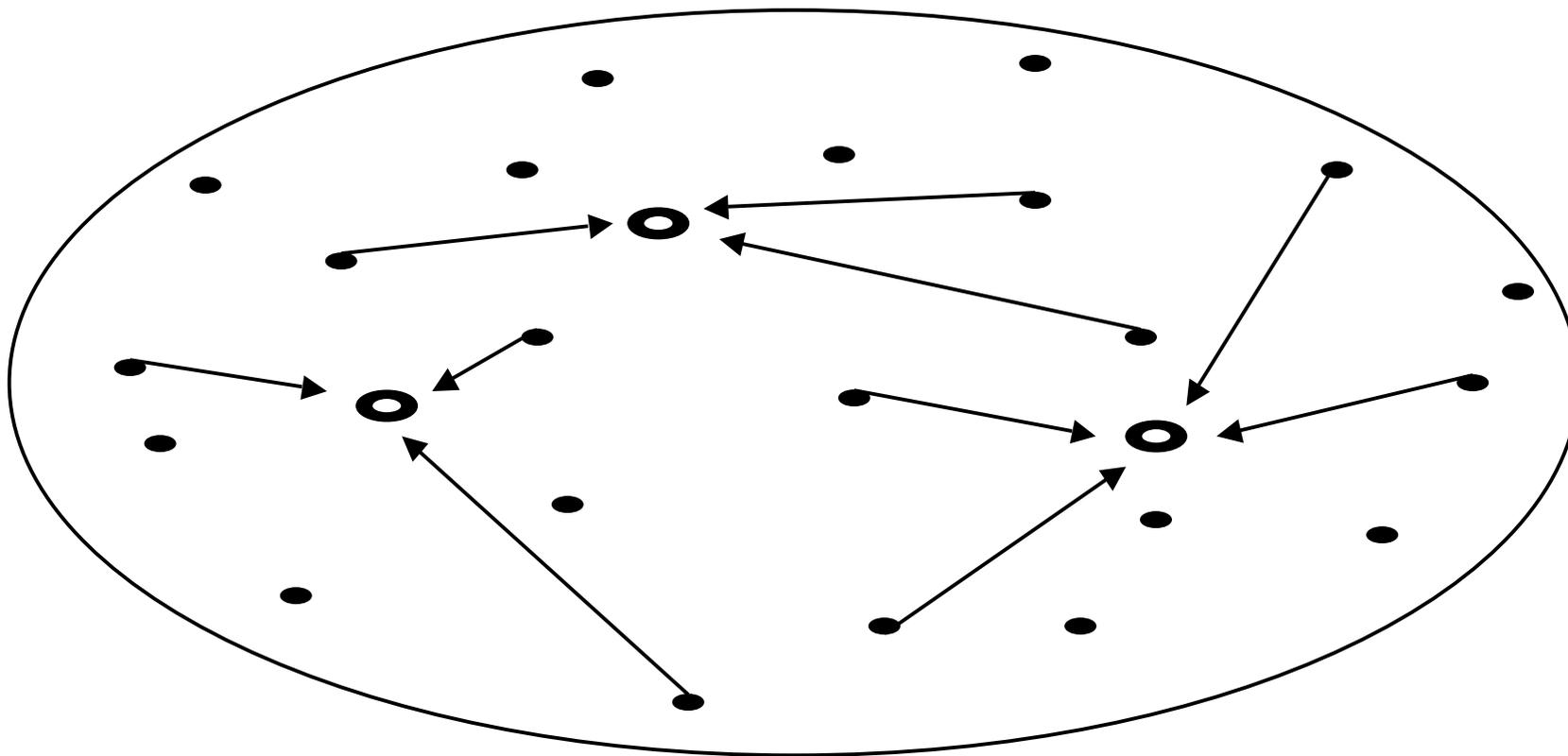


個と個、中央不在、同期型、音声のみ、リアルタイム

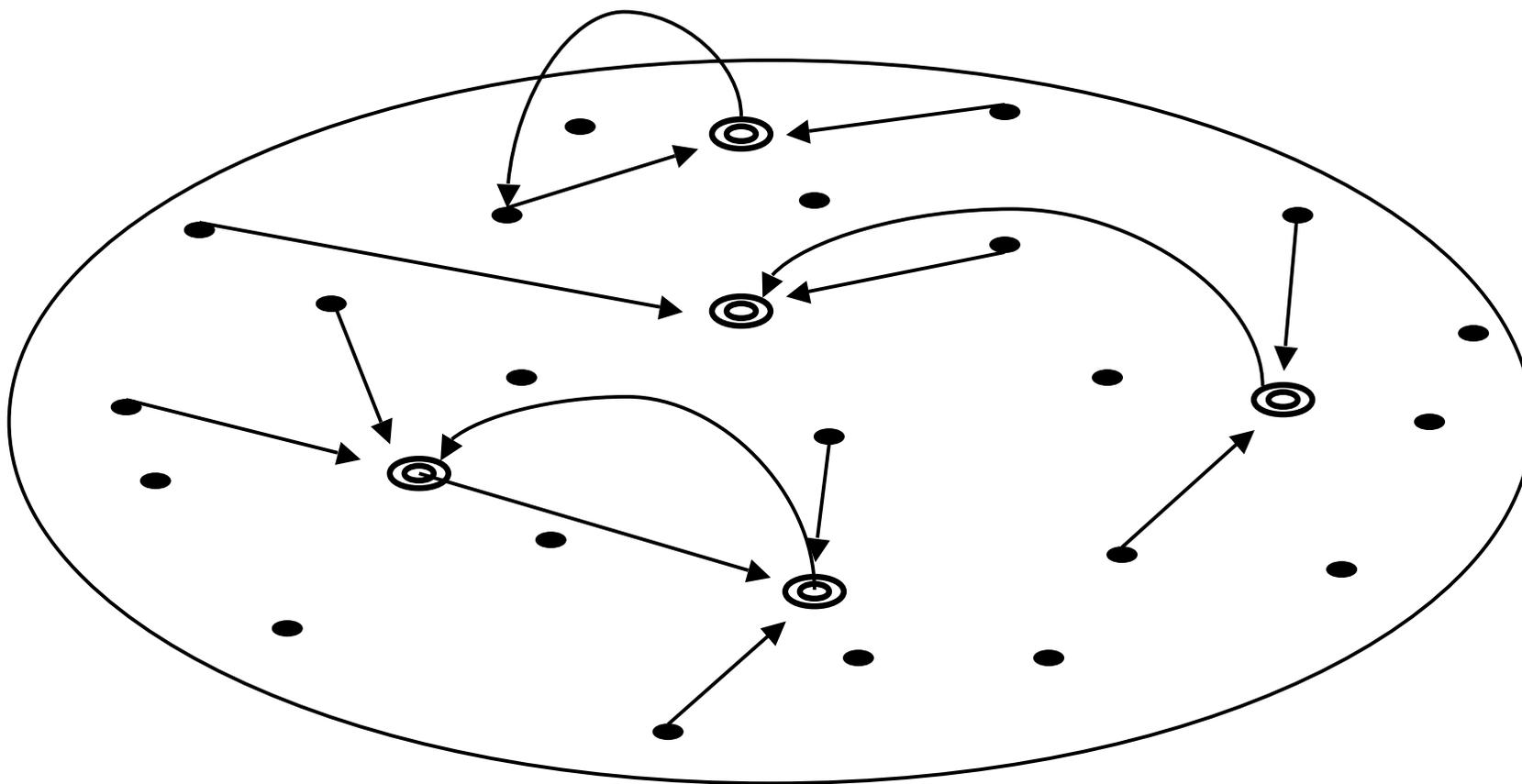
水平軸のメディア：電子メール



個と個、中央不在、文字のみ、アーカイブ可、非同期型



中央不在、Pull型Broadcast、Server/Client、Non-Realtime



Anonymousな個、Micro-Broadcast、中央不在、非同期

コミュニティーなき空間で、
どうやって『物語』を
つむぐのか？

コミュニティー
共同体と公共空間

人間は、無秩序な自然に秩序を与える。

人間は自然の一部である。

土地は開拓して手に入れるもの

土地は、天から与えられたもの

教会 - 広場



市民革命なき近代化

市民革命

公的空間と私的空間の境目があいまい

個による自治

公共空間 = 共有の空間

公共空間は与えられたもの = 私物化可能

社会の最小単位としての個

個とは何か？

他人は自分とは違う。

干渉しない。

他者との同じ部分を確認したい。

他人も自分と同じ。

つながりを大切に、

人との違いが気になる。



常に自分が問われる。

アイデンティティ = 同じことの確認

自分に厳しい文化

「自分とは何か」を問う必要はない。

自分が無くてもよいという自由。

個は再定義可能、しかし文化は不変。

挑発する文化

なごみの文化

芸術は、価値の創造

芸術は、価値の再確認

Networkとは何か？

まさに公共空間

コミュニティーのためのもの

突然やってきた便利な道具

私も使ってみたい。

つながる感。



存在確認 = Ping Culture

公共性を乱す者に対して厳しい。

ケータイで十分

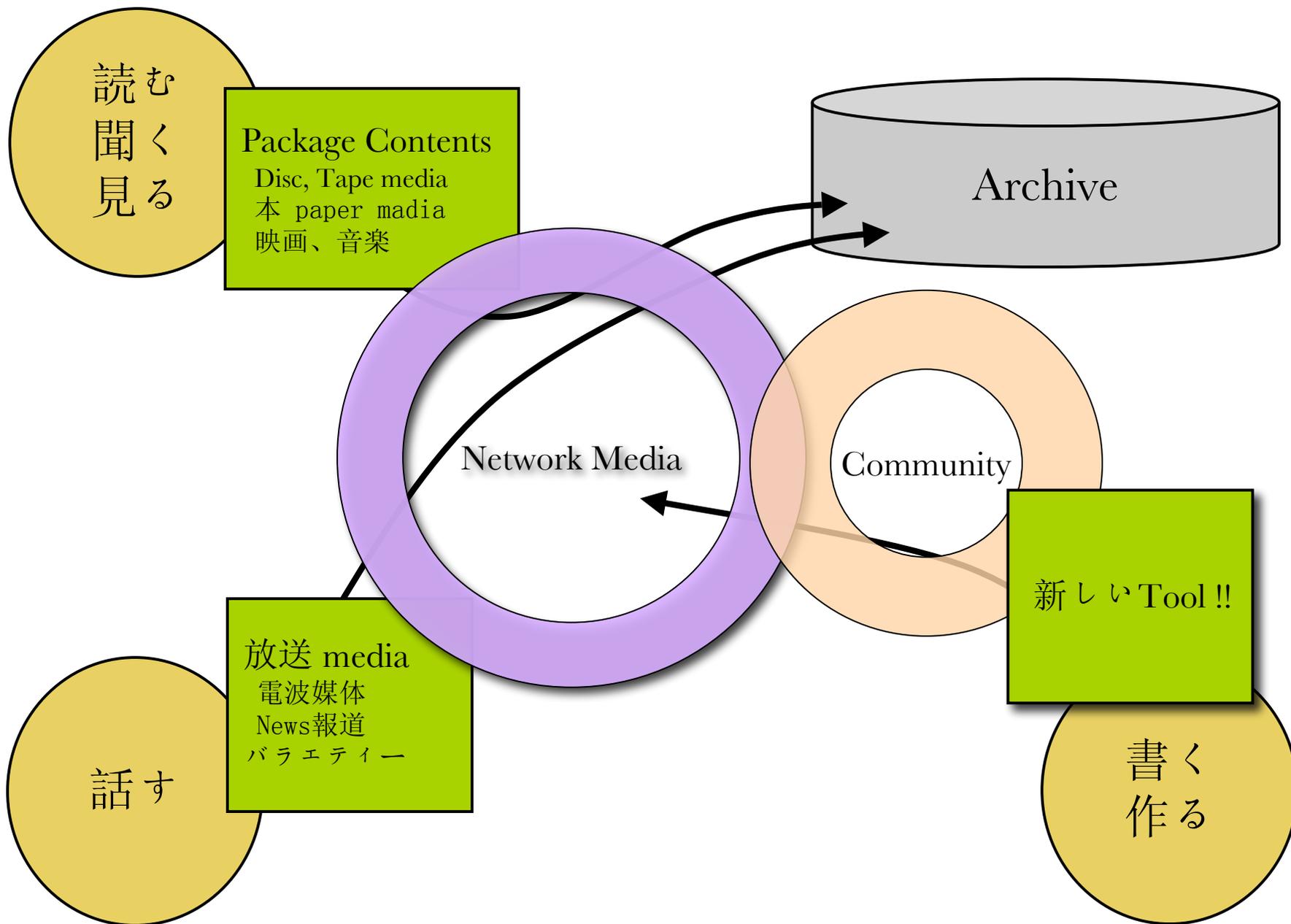
Networkで

コミュニティーは

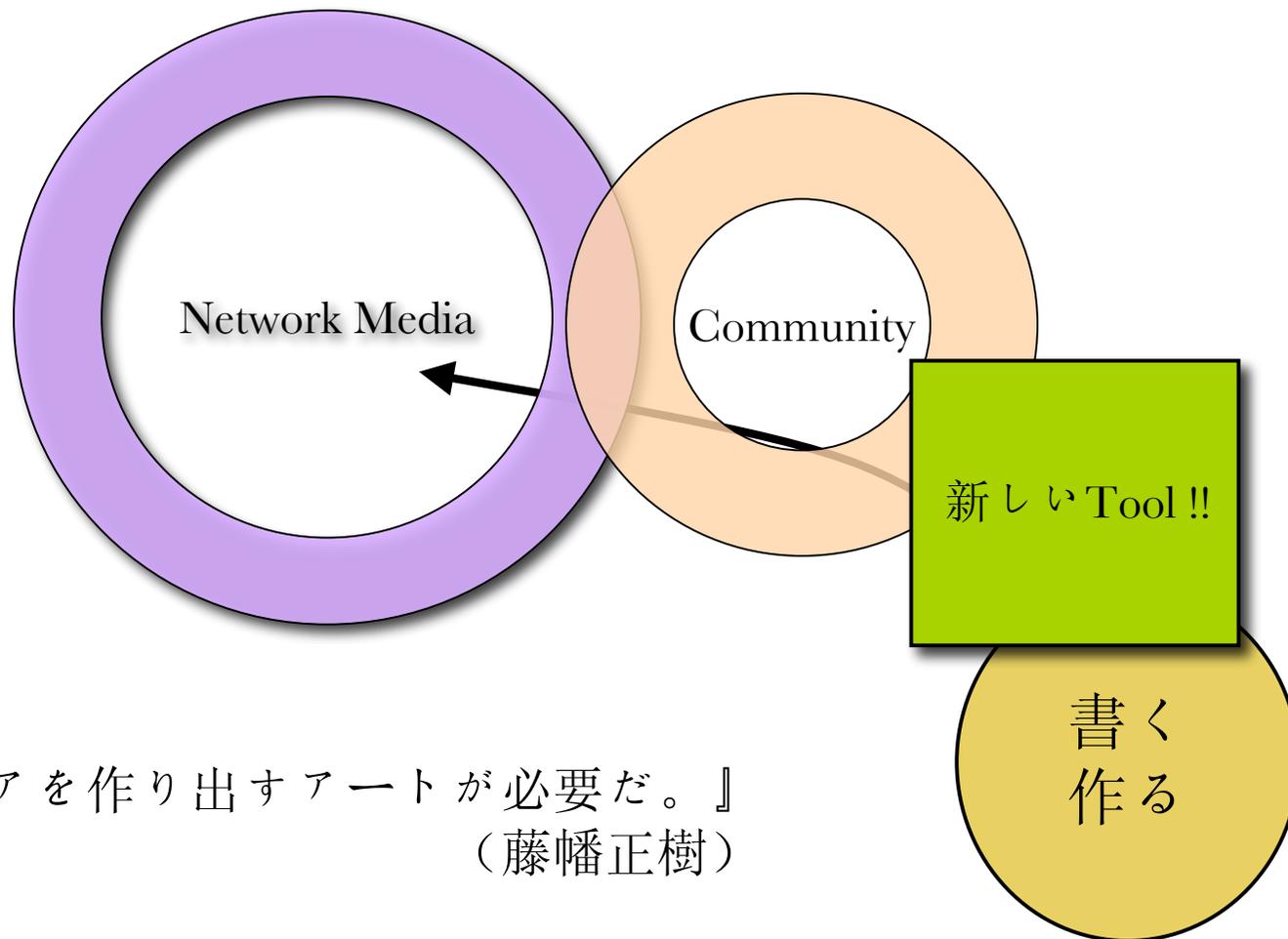
生まれるか？

Networkの

わたくし空間化。



創造性を促進する新しいToolが必要。



『新しいメディアを作り出すアートが必要だ。』
(藤幡正樹)